

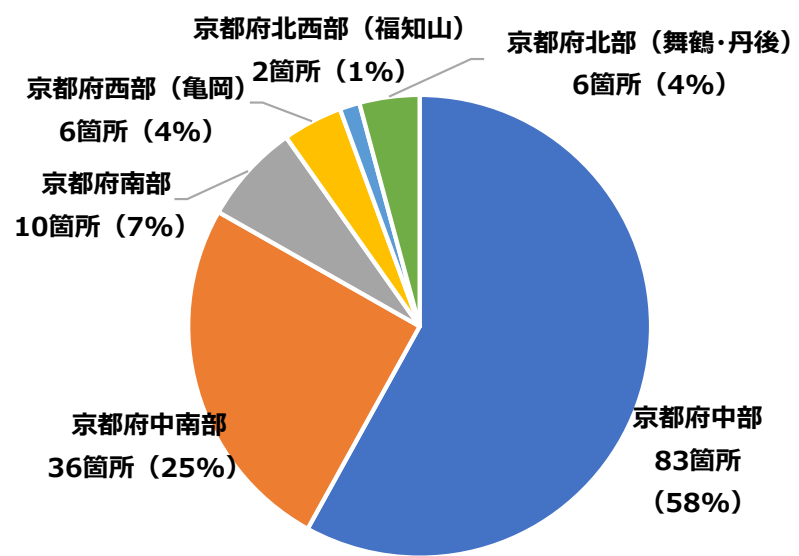
令和4年度 第1回 京都府域渋滞対策協議会

主要渋滞箇所への対策実施状況

1. 主要渋滞箇所の対策実施状況

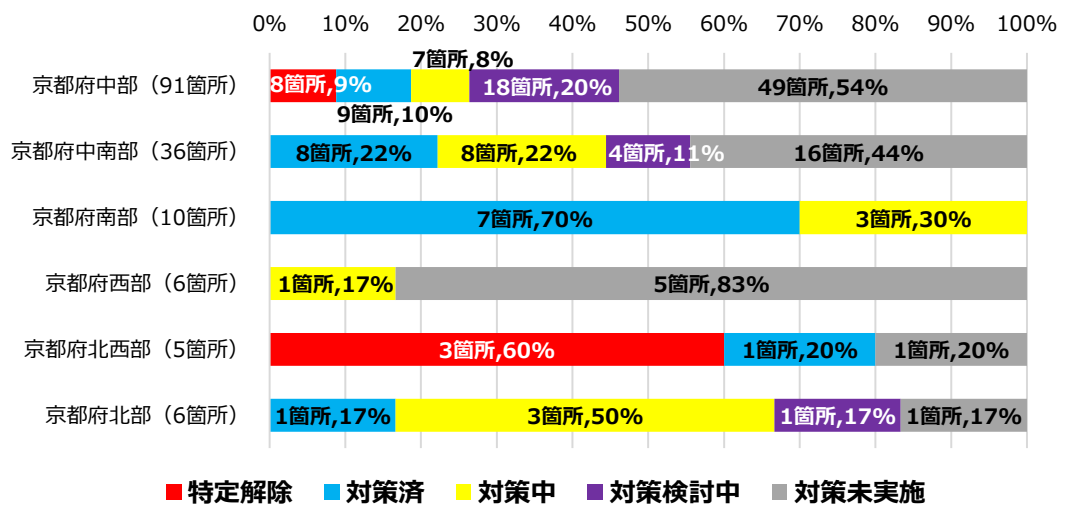
○平成27年度以降対策が進められ、これまでに154箇所のうち11箇所を特定解除。
 ○主要渋滞箇所のエリア別内訳は、京都府中部エリアの主要渋滞箇所が最も多くなっている。

■令和3年度末 主要渋滞箇所の地域内訳

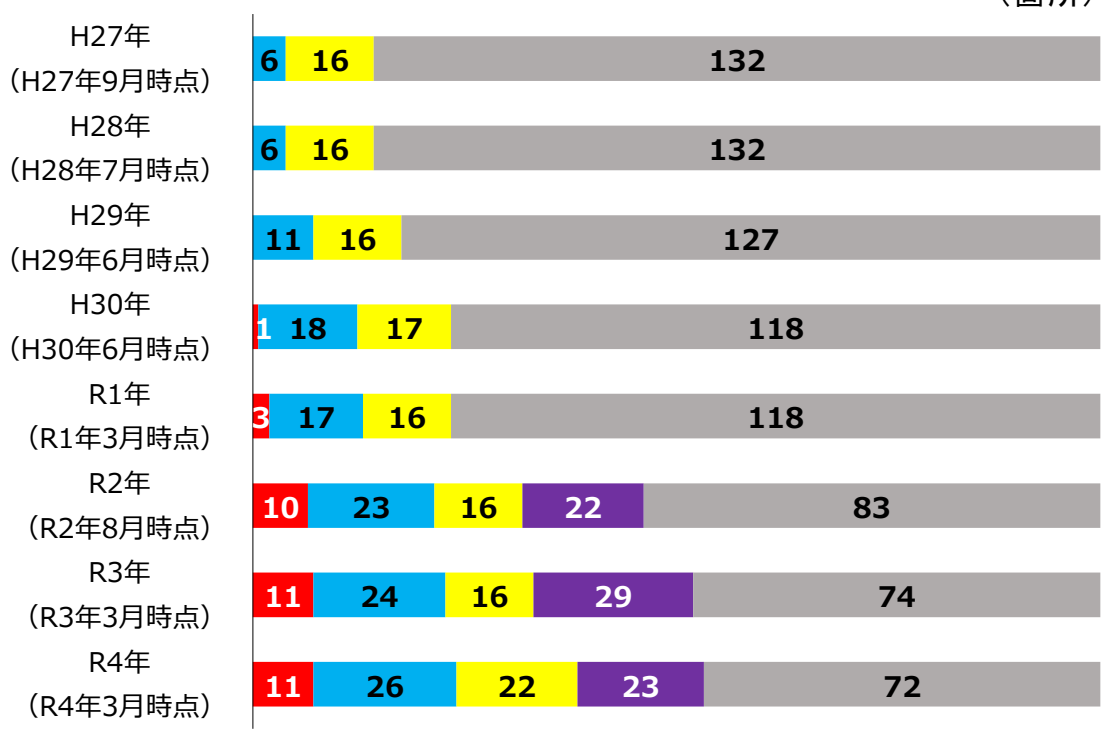


※特定解除済の11箇所を除いた京都府内143箇所の内訳。

■令和3年度末 地域別 主要渋滞箇所の対策実施状況



■主要渋滞箇所の対策実施状況の推移 (箇所)



■ 特定解除 ■ 対策済 ■ 対策中 ■ 対策検討中 ■ 対策未実施

特定解除 : 主要渋滞箇所を解除した箇所
 対策済 : 渋滞を解消・緩和する対策実施済の箇所
 対策中 : 事業中の箇所
 対策検討中 : 対策検討中箇所
 対策未実施 : 上記以外の箇所

※令和4年3月時点での対策実施状況

2. 令和4年度事業中の短中期対策箇所(国道五条本)

○国道171号の高槻市側からの右折交通が集中しているため、捌け残りによる渋滞が発生。右折レーンの2車線化を実施し、捌け台数の増加を図る。これに関連して、国道478号の久御山町方面へ向かう車線を1から2車線へ増設する。

位置図

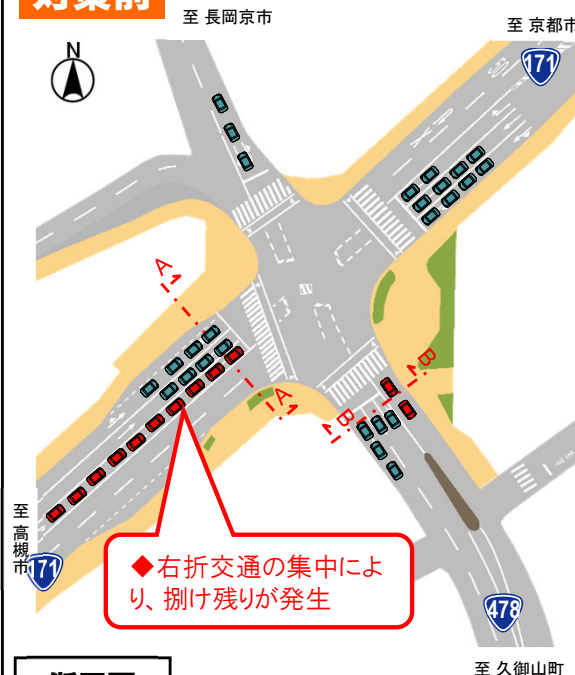


広域図

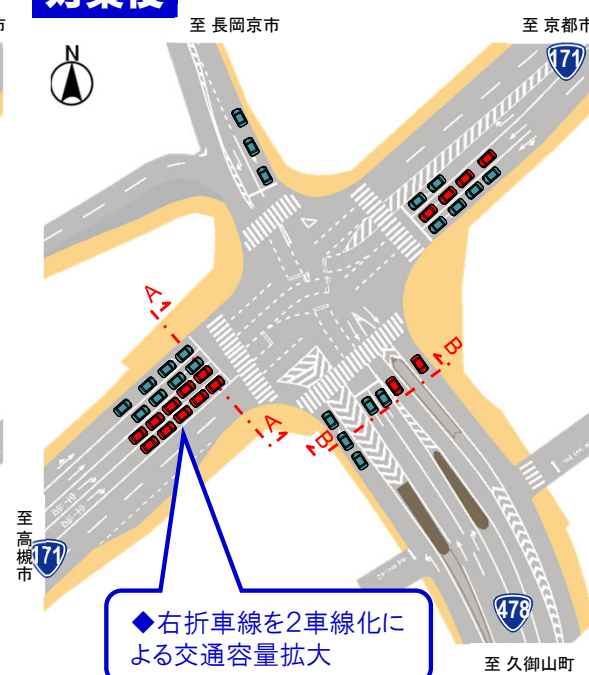


対策内容

対策前



対策後

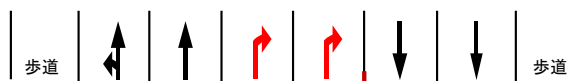


断面図

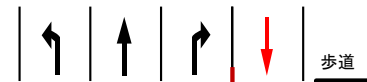
【現況断面図 A-A】



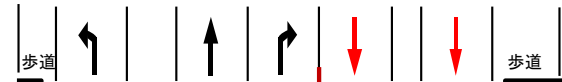
【計画断面図 A-A】



【現況断面図 B-B】



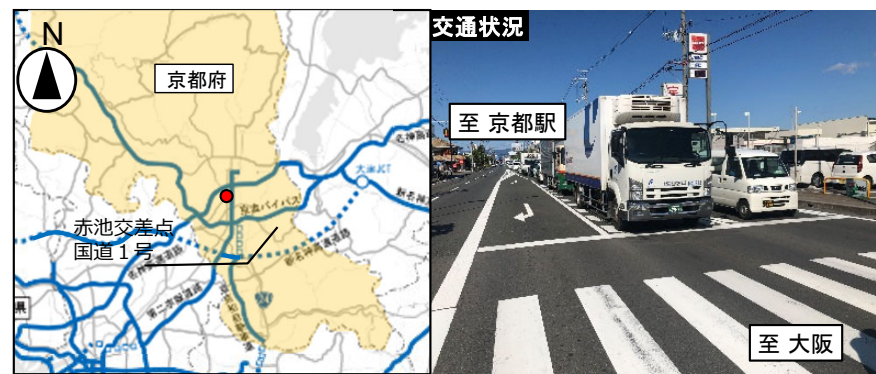
【計画断面図 B-B】



3. 令和4年度ピンポイント対策実施予定箇所(赤池)

- 道路利用者要望を踏まえ、赤池交差点(京都市伏見区)における渋滞対策を実施予定。
- 自転車横断帯を撤去し、停止線前出しを実施。交差点コンパクト化と右折レーンを延伸する。

位置図

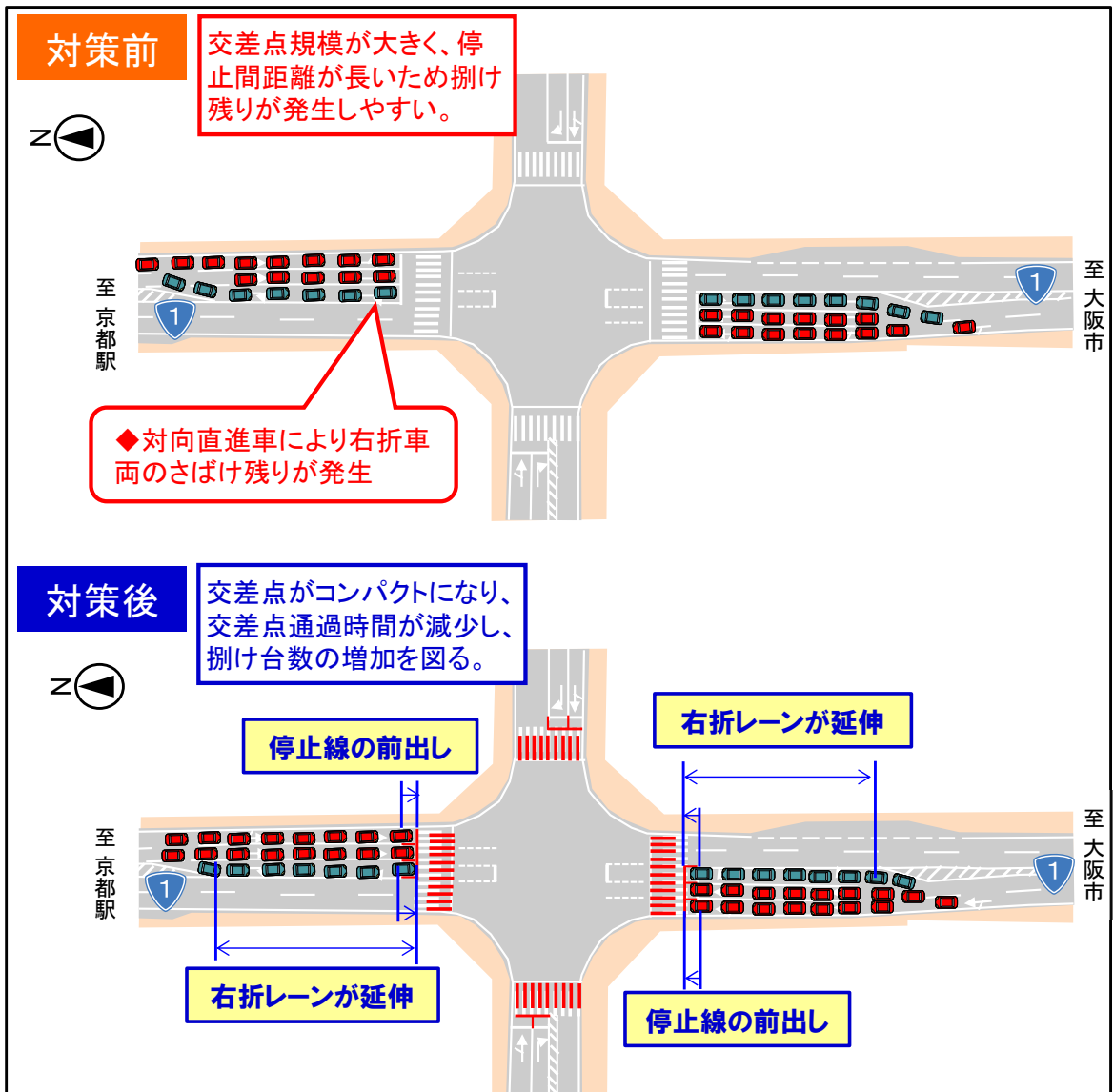


広域図



対策内容

- 停止線前出しにより、停止線間距離を短縮。交差点通過時間を減少させ、捌け台数の増加を図る。



4. 令和5年度ピンポイント対策検討箇所(大久保田原)

- 道路利用者要望を踏まえ、大久保田原交差点(宇治市)における渋滞対策を実施予定。
- 自転車横断帯を撤去し、停止線前出しを実施。交差点コンパクト化と右折レーンを延伸する。

位置図



広域図



対策内容

